

2024 フクシマ連帯キャラバン報告書

今回フクシマ連帯キャラバンに5日間初めて参加しました。1日目は結団式に参加して、2日目は、請戸小学校、伝承館を見学して、津波、原子力災害などを学習しました。3日目は、被災地フィールドワークにて、津島原告団の家を見学、原告団と意見交換をして、当地の話などを聞きました。移動中、帰還困難区域、汚染土壌が入った大量のフレコンバッグなどを見て、まだまだ復興には時間がかかると思いました。4日目は、茨城県で要請行動を3グループに分かれて、各自治体を回って要請しました。

各自治体同じ返答で、広域避難計画の策定はするも、原発に対しては国の判断と言う感じでした。今年に入って日本は地震が多発している中、東海第二原発が再稼働して、もし地震、津波などが起きた場合、福島第一原発と同じ事故が起こる可能性が高い為、再稼働せず、廃炉すべきだと思いました。5日目は東京に移動してさよなら原発全国大会に参加しました。

キャラバンに参加して、現地に行かないと見られない事、聞けない事などがあり、画面越しで見る時とはちがう感情が込み上げ、やはり原発はいらないと思いました。地元に戻って家族や職場の人に伝え、学習会を開いて、キャラバンが風化しないようにしていきたいです。今回全国の仲間とキャラバン参加できた事はとても貴重な経験ができた5日間でした。みなさん本当に5日間おつかれさまでした。

沖縄地方青年女性部
山里 哲矢